

2022年度青少年交流促進事業「オンライン交流会」開催結果

3年ぶりとなる青少年交流促進事業は、「スカイプ・キャンプ」から「オンライン交流会」と名称を変え、10月21日（金）に、秦野市役所本庁舎3階講堂を会場に開催しました。当日は、パサデナ姉妹都市協会の副会長であり、渋沢中学校の姉妹校トンプソン中学校のカウンセラーでもあるプルデンシオ・レイナ氏立合いのもと、同校生徒とZOOMを通じて交流を行いました。本市からは、渋沢中学校の生徒12名に加え、渋沢中学校教職員4名、卒業生1名、教育支援教室「いずみ」支援員1名、秦野パサデナ友好協会役員・会員7名、講師1名、事務局3名の総勢29名が参加しました。

事前研修は2日間行い、秦野市英語指導協力者の青木アイリーン先生に熱心な指導を受けながら、当日に備えました。

オンライン交流会が始まると、自分たちの英語が伝わるのか不安を抱えつつも、準備してきた英語で積極的に交流を行いました。秦野市側の言葉にトンプソン中学校生徒が盛り上がる場面もあり、次回へつながる交流ができました。

1 事前研修

- (1) 日時：2022年10月12日（水）午後3時40分～4時45分
2022年10月18日（火）午後3時40分～4時45分

- (2) 場所：秦野市立渋沢中学校視聴覚室

2 オンライン交流会

- (1) 日時：2022年10月21日（金）午後8時～11時30分

- (2) 場所：秦野市役所本庁舎3階講堂

3 参加者数

29名（参加生徒12名、従事者等17名）

4 記録写真



事前研修（10月12日）

グループ決めと発表内容の協議



事前研修（10月12日）

講師 青木アイリーン先生による指導



事前研修（10月18日）

ZOOMを使って実践練習



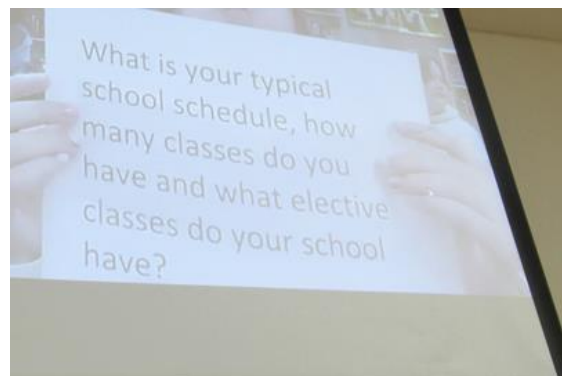
オンライン交流会 当日

準備した英文で工夫を凝らして会話



オンライン交流会 当日

スライドに映しながらトンプソン中学生徒に伝える



オンライン交流会 当日

トンプソン中学校の生徒からの質問